



唐津
やきもん
祭り

第十二回
唐津やきもん祭り
食と器の縁結び

令和六年
四月二十九日(月・祝) - 五月五日(日・祝)
唐津市中心市街地

協力 東村アキコ

唐津を舞台に連載中の『銀太郎さんお頼み申す』

作者・東村アキコ先生が来唐!

トークイベント

『東京タラレバ娘』『海月姫』をはじめ、数々のヒット作で知られる漫画家の東村アキコさん。現在、集英社「ココハナ」で好評連載中の『銀太郎さんお頼み申す』では、日本文化の修業をする主人公を描いています。その物語に唐津が登場したご縁で、今回の唐津やきもん祭りのメインビジュアルを描き下ろしていただきました。

『銀太郎さんお頼み申す』

主人公の岩下さとりは、アルバイト先のカフェで、着物美人の銀太郎と出会う。銀太郎に魅せられたさとりが、彼女の仕事を手伝っていくうちに、日本の伝統文化に魅了されていく姿を描いた着物漫画



マンガのモデルになったのはこの人!



矢部慎太郎◎各界の著名人が集う銀座のパワースポット「サロン・ド慎太郎」(現在休店中)の名物ママ。和文化への造詣も深く、2021年には唐津にギャラリー「久呼堂」を開店。唐津焼に合う器や骨董を提案している。

トークイベント開催

東村アキコ×矢部慎太郎

日時 5/3(金) 15:00~
会場 唐津市民交流プラザ Otteホール
入場料 1,000円 定員 100名
※入場料の一部は能登半島地震の義援金とさせていただきます。

唐津やきもん祭り 協賛各社

創業明治十五年
宮島醤油株式会社

松浦通運株式会社
唐津市中瀬通10-37 TEL 0955-72-2121(代) FAX 0955-73-5501 https://mecnet.co.jp

BLOOM
株式会社ブルーム
唐津市浜玉町浜崎1901-457 TEL 0955-70-4701

おかげさまで91周年
まいづるグループ
5/10 まいづる公式アプリリニューアル!

唐津のれん会

GALLERY ICHIBANKAN
香館

KARATSU
CHOKO BAR

唐津市ふるさと会館アルピノ
唐津市新興町2881-1
TEL 0955-75-5155 FAX 0955-75-5166

親しみ・信頼・確かな未来
唐津信用金庫
唐津市大名小路310-35
TEL 0955-73-2105
https://www.karashin.co.jp

唐津市東大島町3-11
TEL 0955-73-5460 FAX 0955-73-9990

東島電気工事株式会社
唐津市北城内6-45
TEL 0955-73-2345
https://higashijimadenkikouji.com

株式会社 萬坊
唐津市呼子町殿ノ浦1944-1
TEL 0955-82-4888
FAX 0955-82-4434

唐津商工会議所は
おかげさまで
創立90周年を迎えました
TEL 0955-72-5141

唐津神社
春季例大祭
令和6年4月29日(月) 10:00~
(曳山社頭勢揃) 唐津市南城内3-13
TEL 0955-72-2264

このまちで、あなたと
佐賀銀行 唐津支店
唐津市米屋町1648
TEL 0955-72-3111
https://www.sagabank.co.jp

昭和自動車株式会社
(本社) 唐津市千代町2565-5

株式会社
辻薬店

- 唐津ガス株式会社
- 唐津土建工業株式会社
- サッポロビール株式会社
- 平野建築設計事務所
- フタイム&C株式会社
- 株式会社福岡銀行 唐津支店
- 医療法人 本城医院
- 日本旅館 洋々閣

主催 | 唐津観光協会 TEL | 0955-74-3355 MAIL | expe@karatsu-kankou.jp
運営 | 唐津やきもん祭り実行委員会 後援 | 唐津市



からつもの対談



宮島醤油株式会社
代表取締役会長
宮島清一

唐津やきもん祭り
実行委員長
坂本直樹

坂本 第1回から唐津の様々な企業にご支援いただき続けて来られた「唐津やきもん祭り」も、おかげさまで今年第12回を迎えます。宮島会長には協賛企業として、また唐津商工会議所の会頭として、立ち上げから多層的に関わっていただき、感謝いたします。

唐津の食と器を愉しむ “大人の文化祭”へようこそ

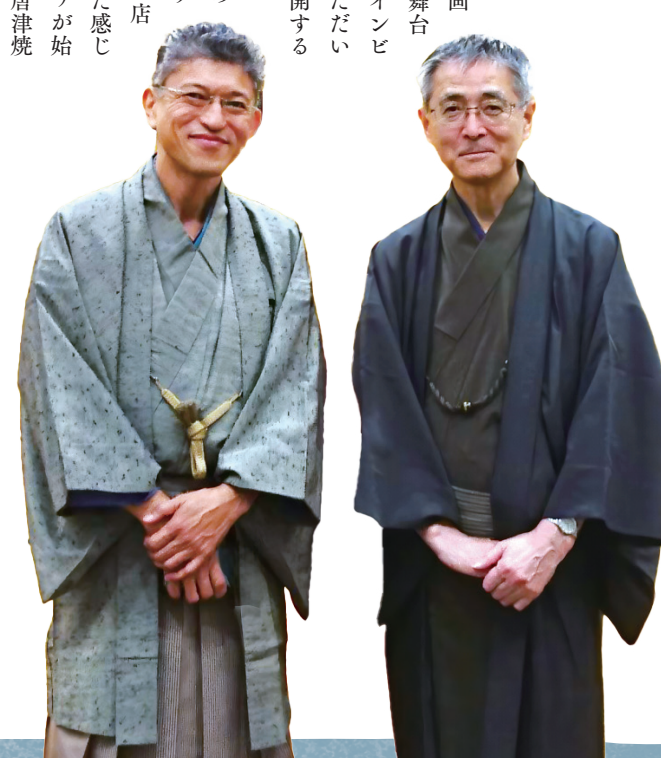
した。ですから、普段はなかなか会えない窯元の方たちと街の中で触れ合い、作品に込められたストーリーが聞けるのも唐津やきもん祭りの醍醐味になっています。

盛んなので、いずれは着物イベントを開催するなど、器以外の和文にも親しめるコンテンツを増やしていきたいと考えています。特に今年は、唐津が東村アキコ先生

宮島 私たち宮島醤油は、地域社会への貢献も大事な仕事として謳っていますので、やきもん祭りは積極的に応援しています。また、商工会議所としては「歴史と文化の街づくり」を打ち出しています。唐津が持っている文化的なポテンシャルを生かした街づくりを進める上でも、やきもん祭りは重要なコンテンツになっていきますね。坂本 ありがとうございます。我々実行委員会としても、唐津やきもん祭りは、ショッピングイベントではなく、文化的なイベントにしたいという思いでスタートしま

宮島 唐津やきもん祭りは70近い窯元のみなさんが自分のファンに告知してくださるので、その努力で人が集まっているのも特徴的かと。そして、特定の窯元のファンであっても、お祭りに来てくださるの窯元の方と触れ合ってみ聞を広げられるのも魅力のひとつに感じます。そうした意味でも、「大人の文化祭」として定着したのではないのでしょうか。

の和文化をテーマにした漫画『銀太郎さんお頼み申す』の舞台になり、やきもん祭りのメインビジュアルも描き下ろしていただいたので、「和文化」を軸に展開する予定です。宮島 お祭りのテーマである「食と器の縁結び」というコンセプトも、地元の飲食店を中心にだいたい根付いて来た感じがしますね。やきもん祭りが始まった12年前に比べると、唐津焼



唐津やきもん祭りのテーマは /

“食と器の縁結び”

器にのせた瞬間、“たべもの”が“ごちそう”に変わる…。それが唐津焼の魅力です。古より大陸とつながり、やきもの文化を育んできた唐津。そこに流れているのは、互いを引き立てあう「美器」「美食」の文化です。美しい“食”と“器”、それを生み出す“人”の心と技。この3つがひとつになって生まれる本物の美しさ。さあ、唐津へ。食と器と人との縁を結びにでかけましょう。

唐津焼とは？

1580年頃、岸岳城主・波多氏の領地で焼かれたのが始まりで、江戸時代には藩の御用窯として発展。明治以降に一時衰退したが、人間国宝・中里無庵による古唐津技法の復活などにより、現在は約70もの窯元が切磋琢磨している。ほかの産地に比べ、唐津焼は種類が多く、土の性質や釉薬、技法などにより分類される。



日本で早い時期に絵付けを施したとされる唐津焼の代表格。鬼板と呼ばれる鉄溶液で絵を描き、釉薬をかけて焼く。モチーフは草木や花鳥など様々



薬灰などを混ぜた白濁する釉薬をかけたもので、乳白色の表面に青や黒の斑点が現れることから名付けられた。別名「白唐津」とも呼ばれる



鉄分を含んだ黒釉を用いて焼き上げたもの。土や岩石に含まれる鉄分量や酸化の度合いにより、飴色から褐色、漆黒まで幅広い色彩を生み出す



鉄釉と灰釉をかけ分け、高温で焼くことで釉が自然に溶け合う様子が楽しめる。釉薬同士の境界に生まれる繊細な色や、多彩な表情が特徴



木灰釉をかけて焼いたもので、素地の中に含まれる鉄分が還元炎により青く発色したもの。酸化炎により淡黄褐色に発色したものは黄唐津と呼ぶ



最もシンプルな無地の唐津焼。長石釉や土灰釉を素地にかけるのが一般的で、素朴ながらも力強さがあり、使い込むほどに味わいが増していく

の器を使うお店が明らかに増えましたし、やはりどんな高価な器も、飾っておくより、本来使われるべき場所にある方が輝くものだと実感しました。

夢はまだ叶っていませんが、会長もおっしゃるように、単に箱物を作って唐津焼を展示するだけでなく、使うよさを体験できるように美術館を造りたいですね。宮島 そうですね。小規模でもいいので美術館がひとつあって、あとは窯元をめぐって鑑賞できるの

が理想ではないのでしょうか。坂本 私は、やきもん祭りのあの1週間が唐津の街の理想形だと思っています。陶芸家さんが街中において、お料理屋さんに行けば唐津焼の器で食事ができる——そんなにぎわいがいつもある、豊かな街づくりをしていきたいです。

みやじま せいいち(右)◎1950年唐津生まれ。宮島醤油の代表取締役社長を18年間務め、2022年より会長に就任。「唐津やきもん祭り」の第一回から協賛を務める。さかもと なおき(左)◎1964年唐津生まれ。唐津焼と有田焼のギャラリー「GALLERY一番館」オーナー、唐津観光協会会長。2012年より「唐津やきもん祭り」を主宰

唐津焼陶芸家×料理店
によるコラボレーション

唐津市内の飲食店と陶芸家のコラボによる、唐津焼で提供される特別なメニューが楽しめます。

佐賀いちごさんミルフィーユ&タルト、選べる唐津焼マグカップスペシャルティコーヒーもお楽しみいただけます

好評の日本酒飲み比べセット(料金別)もご用意しています

- A 器 鏡山窯(井上 公之) × 食 めすけ
- B 器 白華窯(吉永 サダム) × 食 KARAE TABLE
- C 器 小杉窯(小杉 隆治) × 食 茶寮 平
- D 器 由起子窯(土屋 由起子) × 食 hanaはな家
器 作礼窯(岡本 作礼)
- E 器 鳥巢窯(岸田 匡啓) × 食 ほっこ屋植月
- F 器 坊中窯(田中 孝太) × 食 ワインセラーカワハラ
- G 器 あぞ窯(中里 文子) × 食 水野旅館
- H 器 菅ノ谷窯(舛田 剛) × 食 少女まんが館Saga
- I 器 龍仁窯(南森 正仁) × 食 Tea & Space 基幸庵
- J 器 224porcelain(辻 諭) × 食 caffe Luna
- K 器 中野陶痴窯(中野 政之) × 食 中川茶園

- ◎4/29(火)-5/3(金) 鏡山窯 井上公之の器で通常メニューを提供(要予約) ◎0955-72-4366
- ◎4/29(月)-5/5(日) 11:00~18:00 (KARAE TABLEの営業は7:30~) Y'S KITCHEN中江義行×白華窯 吉永サダム「唐津産真鯛の香草焼きトマトカレー」◎0955-53-8067
- ◎4/29(月)-5/5(日) 魚茶漬け・あぶりちゃん茶漬け(Qサバのメサバ炙り)各2,530円(要予約) ◎0955-74-2601
- ◎4/29(月)-5/5(日) 由起子窯×土鍋の朝ごはん2,500円(9:00~9:30オーダーストップ 要予約)、作礼窯×豆皿ランチ2,500円(hanaはな家特製タンシチュー付き。11:30~) ◎0955-74-2454
- ◎4/29(月)・30(火)・5/3(金)-5(日) 12:00~(ランチの時間帯) 特別コラボレーションランチ5,000円(要予約) ※鳥巢窯の商品券1,500円含む ◎0955-72-2349
- ◎4/29(月)-5/5(日) 10:00~17:00 坊中窯の器とワインセラーカワハラセレクトのワインを日替わりで提供。1杯500円~
- ◎4/29(月)-5/5(日) あぞ窯御膳6,930円(1日限定5食・要予約) ◎0955-72-6201
- ◎4/29(日)・5/3(金)-5(日) 菅ノ谷窯の器でからつ茶プリンを喫茶メニューで提供。器の販売あり ◎0955-58-9781
- ◎4/29(月)・5/1(水)-5(日) 唐津焼で味わう抹茶と生菓子 ◎0955-72-8188
- ◎4/29(月)-5/5(日) 11:30~14:30 224porcelainの器「うずら」を使ったボウルdeランチを提供。器の割引チケット付き ◎080-2697-0497
- ◎4/29(月)-5/5(日) 10:00~18:00 「暮らしのうつわとお茶の楽しみ」大原老舗の季節の主菓子とお茶660円 ◎0955-74-8125

唐津焼で楽しむランチをご用意しています

旧唐津銀行では、5/3(金)に「石川県珠洲焼復興支援チャリティー販売」を開催。売上金は能登半島地震復興義援金として「珠洲焼創炎会」に寄付いたします。時間は10:00~18:00(なくなり次第終了)

ギャラリー展示販売会

- あ テーマ展「唐津と和文化の出会い展」 ◎4/29(月)-5/5(日) 9:00~18:00 ◎旧唐津銀行(唐津市本町1513-15) ◎0955-70-1717 ※詳細はP6参照
- い 能登地震復興支援お椀の会 ◎4/29(月)-5/5(日) ◎久叶堂(唐津市具服町1818-5) ◎0955-58-9499 ◎能登半島地震の復興支援として、輪島塗の品物を多数展示販売
- う 十四代中里太郎右衛門 新作展 ◎4/27(土)-5/6(月) 10:00~18:00 ◎GALLERY一番館(唐津市具服町1807) ◎0955-73-0007 ◎金箔を使用した茶盃や搔落しの墨雲の花入など、これまでになかった新作を多数展示
- え 春のテーマ展“からつもの” ◎4/29(月)-5/5(日) 10:00~18:00 ◎GALLERY唐重(唐津市京町1783 KARAE 1F) ◎0955-53-8063 ◎唐津を中心に、肥前窯業園の流れを汲んだ新進気鋭の窯元・作家たちの作品を展示販売
- え かわいい唐津モノ展 ◎4/29(月)-5/5(日) 10:00~18:00 ◎KARAE SHOP(唐津市京町1783 KARAE 1F) ◎0955-53-8065 ◎参加窯元/唐津焼 sakata.(坂田 奈津美)
- お 常設展示販売 特別展示・酒器展 ◎4/28(日)-5/6(月) 9:00~18:00(最終入場17:00) ◎唐津焼総合展示・販売場(唐津市新興町2881-1) ◎0955-73-4888 ◎参加窯元/王天家窯(福田 和祐)、大杉血屋窯(大橋 裕)、岸岳窯三冊庵(雷永 祐司)、鏡山窯(井上 公之)、椎ノ峯窯(中里 裕一郎)、松門寺窯(大石 泰浩)、中里太郎右衛門陶房(十四代 中里太郎右衛門)、幸福陶房 瀬菜(北島 晃)、杉谷窯異中庵(夏秋 隆一)、唐玄窯(島谷 啓介)、陶泉房窯(田籠 勇人)、帆柱窯(中嶋 紀文)
- か 岸田匡啓新作展(鳥巢窯 岸田 匡啓) ◎4/29(月)-5/5(日) 10:00~17:00 ◎Studio傘(唐津市中町1868 中町Casa 2F) ◎090-3425-0711
- き そこにある何か 一ある唐津からの視点Vo.10 ◎4/27(土)-5/5(日) 12:00~18:00 ◎TOKIWAGI(唐津市大名小路1-45 寺内ビル1F) ◎070-4320-0216(営業中のみ) info@tokiwagi.karatsu ◎参加窯元/鳥巢窯(岸田 匡啓)、由起子窯(土屋 由起子)、健太郎窯(村山 健太郎)、殿山窯(矢野 直人)、白華窯(吉永 サダム) ◎唐津所縁の素晴らしい5名の陶芸家による新しい「MISHINA(ミシナ)」テーブルウェアをお披露目
- く 唐津焼企画展「小杉窯 春の新作展」 ◎4/27(土)-5/12(日) 9:00~17:00 ◎西ノ門館(唐津市北城内1-8) ◎0955-75-3667 ◎魚介類や小動物をモチーフにした楽しく可愛い作品が人気の小杉窯の春の新作展。その他、常設窯元の作品も販売
- け 菅ノ谷窯展(舛田 剛・舛田 直子) ◎4/29(月)-5/5(日) ◎埋門ノ館(唐津市北城内6-56) ◎090-2714-4610
- こ 龍仁窯展(南森 正仁) ◎4/29(月)-5/6(月) 11:00~18:00 ◎基幸庵(唐津市東唐津1-9-21) ◎0955-72-8188
- さ 中里 隆・太亀・健太 隆太窯 三代展 ◎4/27(土)-5/6(月) 10:00~18:00 ◎洋々閣ギャラリー(唐津市東唐津2-4-40) ◎0955-72-7181 ◎唐津の名陶「隆太窯」の中里 隆・太亀・健太の三代(親・子・孫)の展示会
- し 花のうつわ ◎4/27(土)-5/6(月) 10:00~17:00 ◎隆太窯ギャラリー(唐津市見借4333-1) ◎0955-74-3503 ◎心がはなやぐ器や花入等を展示

その他 関連イベント

- 唐津焼陶芸家によるまちなか展示販売 ◎4月29日(土)-5月5日(金) 10:00~18:00 ◎唐津市中心市街地空き店舗等 ※詳細はP6参照
- お庭でまっちゃり×御茶盃窯記念館 ◎4/29(月)・5/3(金) 11:00~16:00 ◎700円(抹茶・菓子付き) ※雨天の場合、中里太郎右衛門陶房 陳列館 茶室にて開催
- 唐津神社 春季例大祭 ◎4/29(月) 10:00~15:00
- 日本料理 晴雪菴×御茶盃窯記念館(受付終了)
- 唐津やきもん祭り茶会×旧大島邸(受付終了) ◎亭主 山西昭義住職(神戸・光明寺)
- 第81回五福の縁結び市 ◎5/5(日) 10:00~17:00 ◎五福の縁結び通り(具服町商店街)
- 4/29(月)~5/5(日)の期間、シアターエンヤでは東村アキコさんの原作コミックの実写映画『海月姫』を特別上映! ◎2014『海月姫』製作委員会 ◎東村アキコノ講談社
- からつ 鮎 笑咲喜×御茶盃窯記念館(受付終了)
- 漫画家 東村アキコトークイベント(受付終了) ※詳細は裏表紙参照
- インヴェーター 秦秀雄の日常×あるところ(受付終了)



第12回 唐津窯元ツーリズム

唐津焼の窯元を一般公開し、独自のおもてなしを行う年に一度のイベント。味わいのある唐津焼の展示即売や企画展をはじめ、陶芸家からアドバイスを受けながら、ロク口体験や絵付け体験などが楽しめます。

日時 2024年11月16(土)・17(日)

会場 唐津市内の各窯元
問合せ 唐津観光協会
0955-74-3355

今秋開催!

期間 4月29日(月)～5月5日(日)
時間 10時～18時
会場 唐津市中心市街地空き店舗等

— 参加窯元(陶芸家)一覧 —

1 佐里窯(水谷渉) 2 桂花窯(岡崎桂子) 3 白華窯(吉永サダム) 作礼窯(岡本修二) 赤水窯(熊本象) 4 王天家窯(福田和祐) 龍仁窯(南森正仁) Lustige studio(城ひろと) 5 龍福寺窯(橋村あづ) 6 佳津窯(和田佳津) 7 杉谷窯(中庵(夏秋隆) 8 大杉皿屋窯(大橋裕) 9 太兵衛窯(唐津屋太兵衛) 10 三藤窯(三藤るじ) 明賀窯(明賀亘史) 11 鏡山窯(井上公之) 12 唐津焼 KEI(川添啓吾) 13 五反林窯(マルティノ・マイケル) 殿山窯(矢野直人) 坊中窯(田中孝太) 義久窯(石井義久) ねむのは(秋田直) 14 陶工房土のいぶき(三輪廉造) 15 224porcelain(辻諭) 16 中野陶痴窯(中野陶痴・中野政之) 17 岸岳窯(富永祐司) 陶泉房窯(田籠勇人) 幸福陶房瀬菜(北島晃) 18 椎ノ峯窯(中里裕一郎) 春窯(大曲毅・大曲千春) 19 中里太郎右衛門陶房(十四代中里太郎右衛門) 20 あま窯・淡如庵(中里文字子) 21 中野陶痴窯(中野陶痴・中野政之) 中野窯三代寛林(中野寛林) 22 時空窯・ギャラリー1時空(峰とし子) 23 佐志山窯(西川一馬) 24 菅ノ谷窯(岸田匠啓) 25 鳥巢窯(岸田匠啓)

展示・販売

唐津焼陶芸家による
唐津市中心街地の空き店舗などで、唐津焼の展示と販売を行います。陶芸家の方とも交流できる貴重な機会なので、気の赴くままに町なかを散策されてはいかがでしょうか。

— 参加窯元(陶芸家)一覧 —

赤水窯(熊本象) あま窯(中里文字子) 佳津窯(和田佳津) 川上清美陶房(川上清美) 鏡山窯(井上公之) 五反林窯(マルティノ・マイケル) 作礼窯(岡本作礼) 岡本修二 佐里窯(水谷渉) 椎ノ峯窯(中里裕一郎) 菅ノ谷窯(岸田匠) 太兵衛窯(唐津屋太兵衛) 鎮西窯(安永頼山) 陶工房土のいぶき(三輪廉造) 殿山窯(矢野直人) 土平窯(藤ノ木土平) 鳥巢窯(岸田匠啓) 中里太郎右衛門陶房(十四代中里太郎右衛門) 中野窯三代寛林(中野寛林) 中野陶痴窯(中野政之) ねむのは(秋田直) 坊中窯(田中孝太) 三藤窯(三藤るじ) 由起子窯(土屋由起子) 義久窯(石井義久) 龍仁窯(南森正仁) 龍福寺窯(橋村あづ)

「唐津と和文化的の出会い」

参加窯元、陶芸家の新作を展示します。展示作品は2024年4月29日(月)12時から、特設オンラインショップで販売予定です。

※会場での直接販売はいたしませんので、ご了承ください。

期間 4月29日(月)～5月5日(日)
時間 9時～18時
会場 旧唐津銀行(唐津市本町1-513-15)

